

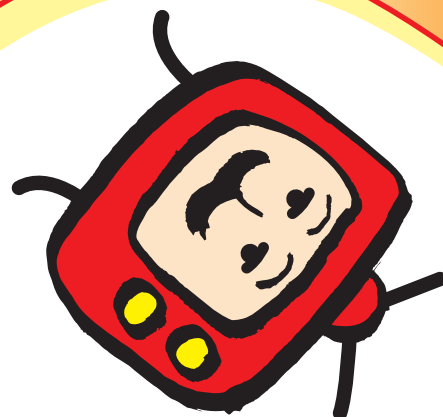
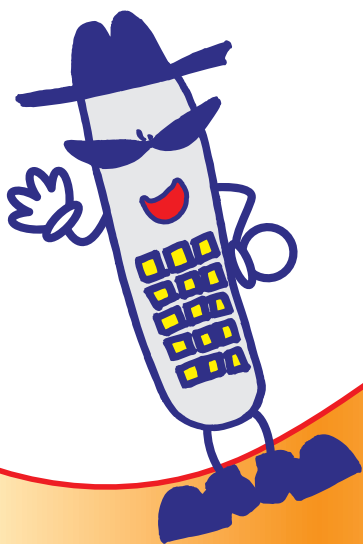
ティービー

TVブラザーズの

# ～テレビ大冒険～

だいぼうけん

答えは自分でさがしてくれ!  
ルールは自分で決めてくれ!



テキスト・ビデオ教材

## 教材名

- ・ファシリテーターズ・ガイドwithきっず・ハンドアウト 「TVブラザーズの～テレビ大冒険～」
- ・家庭用ブックレット 「家庭でスタート メディア・リテラシー ～テレビ編～」
- ・ビデオ教材 「テレビテレビテレビテレビ ～テレビ大冒険～」

## 教材の対象

小学低学年

## 教材の構成と特徴

教材は、以下の4つの教材から構成されています。(ただし、①と②は合冊)

- ①きっず・ハンドアウト(全30シート) ②ファシリテーターズ・ガイド(A4版、①を含め全68頁)
- ③家庭用ブックレット(B6版、全24頁)
- ④ビデオ教材(本編19分25秒)

その主な特徴は、以下の4点です。

- (1) テレビについて学ぶだけでなく、メディア・リテラシーのアプローチに基づく「対話」や「自己表現」などの活動を重視することで、子どものコミュニケーション能力の向上をはかります。
- (2) 「お絵かき」「ぬりえ」「クイズ」「ゲーム」等、身体的・視覚的要素を取り入れたさまざまな表現活動を通じてテレビについて学びます。
- (3) 子どもたちの「主体性」を重視した「活動」「発展学習」の内容を充実させることで、自ら考え、学び、創造する力を養います。
- (4) 「メディア・リテラシー＝生涯を通して身につける能力」とし、家庭の教育力を高めるコミュニケーション・ツールとして、学校だけでなく家庭や地域での積極的な取り組みを促します。

## 各教材の構成と使い方

### ●きっず・ハンドアウト

《使い方》

原則として見開きの左頁がファシリテーターズ・ガイド、右頁がハンドアウトです。きっず・ハンドアウトはさまざまな活動を通じて、テレビについて学ぶ子ども向け学習教材です。子どもの人数分コピーして使います。ファシリテーター(教師または指導者)は、ガイド(見開き左頁)をよく読んでから、ハンドアウトを使用して下さい。番号にそって活動を進め、すべての活動が終わったら、「気づいたこと・感じたこと」に各自感想を記入します。最後に、わくわくチェック(自己評価欄)にチェックシールを貼って活動を終了します。終了したハンドアウトの扱いについては、①個別にファイリングする②クラスや廊下に掲示する③自宅に持ち帰るなど、各クラスの学習計画に応じて対処して下さい。

《構成》

- ・ハンドアウト教材番号～ファシリテーターズ・ガイドの活動番号と対応
- ・名前・活動日～子どもの名前と活動した日
- ・活動～ファシリテーターズ・ガイドの構成を参照
- ・話し合ってみよう～活動をさらに深めるための話し合いテーマ
- ・気づいたこと・感じたこと～全体の活動を通じた各自の感想
- ・わくわくチェック(自己評価)～全体の活動を通じた各自の評価

### ●家庭用ブックレット

《使い方》

メディア・リテラシーの重要性や基本概念についてわかりやすく説明した家庭向けブックレット。家庭におけるメディア・リテラシーの実践について具体的な例をあげ説明するとともに、親子の話し合いを中心にしたさまざまな活動を紹介します。

《構成》

- 第1章 子どもを取りまくメディア環境
  - 第2章 メディアを知るためのABC
  - 第3章 テレビは子どもに良いか悪いか
  - 第4章 テレビと遊ぼう!
  - 第5章 「子どもとテレビ」ファミリー・ルール
  - 第6章 「子どもとメディア」きっずルール集
- 《資料編》 テレビへアクセス



### ●ファシリテーターズ・ガイド

《使い方》

子ども向け学習教材「きっず・ハンドアウト」の指導者用マニュアルです(見開きの左頁)。学校だけでなく、あらゆる教育の場でファシリテーターとなる人が活用できるよう、具体的な活動の進め方やアドバイスが書かれています。3つの章、16のテーマから構成されており、各テーマの活動(活動1-A、活動1-B)に対応するきっず・ハンドアウトにはそれぞれ同じ番号がつけてあります。

《構成》

- ・ねらい～各活動の目的
- ・構成～きっず・ハンドアウトを用いた授業の具体的な進め方
- ・準備～活動に必要な準備、用意するもの
- ・時間～活動に必要な時間のめやす



### ●ビデオ教材(本編19'25")

《使い方》

ビデオ教材は、テキスト教材をよりシンプルな形で説明したものです。テキスト教材の内容すべてに対応はしていませんが、メディア・リテラシーの導入として視聴するのに最適です。ビデオ教材は、3つのセクション(テーマ)に分かれています。各セクションが歌と踊りで区切られているので、セクションごとに分けて使うことも可能です。テレビ男爵とTV(ティービー)ブラザーズが案内役を務めます。

《構成》

- 第1部 「基本のお話」
- 第2部 「体感テレビマジック」
- 第3部 「テレビ家族劇場」



## 内容に関するお問合せ先

「テレビ大冒険」ML教材事務局

Fax: 0480-73-7371

E-mail: finoma@topaz.ocn.ne.jp

## 制作者

監修: 坂元 章(お茶の水女子大学大学院人間科学研究科助教授)

企画・制作: 猪股 富美子(東京外国語大学AA研究支援推進員)

湯口 隆司(日本ルーテル・アワー代表)